

茨城県つくば市川上農園様



農への熱い想いを胸に、静かにトマトと向き合う



みずほの村市場(茨城県つくば市)
出品者の味へのこだわりが強く、とにかく
おいしい野菜が買えると人気の直売所

植物好きが高じて 農業の道へ

小さいころから植物が好きだったという川上さん。農業高校を卒業後、大学は農業系の大学を選びます。

大学卒業後は、農業に関わりたいという強い思いから、農村ボランティアとして農村に入り、農村振興のための特産品づくりに奔走する日々を送ります。やがて、みずほの村市場(茨城県つくば市)の関係者との出会いがあり、同社の直営農場で働き始めます。

農を語るために、 農業での独立を目指す

つくばで働き始めて5年が経ったころ、「農を真に知るためには、独立して自ら経営しなければ」と考える様になりました。

2017年に同市内に大型ハウスを建設、農家として独立を果たし、本格的にトマト作りを始めた川上さんでしたが、独立後まもなく体調を崩し、初めてのトマトづくりはあえなく失敗。大きな挫折を味わいます。

ミニトマト作りと 『ほれまる』との出会い

この経験と、奥様への負担の軽減、出荷先の商品需要分析等、様々な要素を検討した結果、ミニトマトに挑戦することを決意します。

前述のみずほの村市場のバックアップを受けてミニトマト作りに邁進する中で、『ほれまる』と出会います。2019年に試験導入し、青果物販売サイトポケットマルシェ経由で販売すると、すぐさま『ほれまる』指名の注文が入るようになり、「手応えを感じた」と川上さん。

酸味と甘みのバランスが絶妙な『ほれまる』は、味に敏感な川上さんのお客様の心を確実に掴んでいます。2021年は作付を倍増する計画です。『ほれまる』のファンが増えそうです。



棚に並ぶ『ほれまる』。
着実にファンが増えている